

ら く が き

令和7年1月発行 第101号

楽学喜



放送大学
福井学習センター



越前岬水仙ランド(越前町)



時鐘と越前大野城(大野市)



越美北線と飯降山(大野市)



越前岬水仙ランド(越前町)

【写真提供】写真サークル「フォト倶楽部」



目次

- P.1..... 巻頭言
- P.2~4..... 卒業生からのメッセージ(編集サークル)
- P.5..... 福井学習センター在学者状況
- P.6~7..... 学習会・ゼミナールのお知らせ
- P.8..... 単位認定試験について
- P.9..... 次学期の出願・科目登録手続きについて

- P.10..... 2025年度第1学期面接授業について
- P.11..... 面接授業レポート
- P.12~13... 公開講座レポート
- P.14..... 令和6年度学生研修旅行
- P.15..... 1~3月のスケジュール





心理学からみた“学び”

栗田 智未

福井学習センター 客員教員

福井大学保健管理センター 講師

新年あけましておめでとうございます。新しい年を新しい気持ちで迎えた今この時に、「人生における学び」という壮大なテーマの一端を、一介のカウンセラーの立場で少し考えてみます。

心理学的な視点で見ると、学びとは単に知識を習得することに留まらず、自己成長や人生の充実に深く関わるものです。人間は、生涯にわたり成長し続ける存在であり、学びはその成長を支える重要なプロセスです。心理学者のエリクソンが提唱した『発達段階論』では、人生は段階ごとに異なる課題に取り組む必要があるとされています。例えば、青年期においては「アイデンティティの確立」、壮年期には「次世代の育成」、老年期には「自己の統合性（の確立）」といったテーマに向き合いながら、私たちは自分自身や他者との関わり方を学び、成長していきます。人生を歩む中で、時に試練や難局に直面しますが、こうした経験こそが大きな学びの場となります。苦しい状況の中で学んだことが、私たちの内面的な強さやレジリエンス（回復力）を育て、次の挑戦に向かう力となります。

放送大学での学びも、そうした自己成長のための貴重な機会です。講義で得られる知識はもちろん大切ですが、それと同等に自分の興味や課題に向き合い、自分自身を深く理解していくプロセスは重要です。学問を通じて、自分自身を見つめ直す時間を持つことが、長い目で見れば心の健康にも寄与します。特に成人期以降も学び続けることは、自己肯定感を高め、不安やストレスに対する対処力を養うことにつながると指摘されています。また、人は他者とのつながりの中で学び成長する存在です。面接授業や学習会（ゼミナール）などの場は、他の学生や教員との交流により、自分とは異なる視点を持つことの重要性を学べる機会になります。

放送大学では、幅広い分野の学びを提供しています。学びは時に困難や挫折を伴うものですが、その過程こそが自分を成長させる大切な経験です。乗り越えた先には確実な成長が待っています。どうか、自分のペースで、一步一步着実に進んでいってください。学びを進める中で感じる不安や迷いは、一人で抱え込まずに、遠慮なく教員やスタッフ、カウンセラーに相談してください。今年も皆様と共に充実した学びの時間を共有できることを楽しみにしています。

2025 年が皆様にとって、実り多い学びの年となりますことを心より願っております。

2024 年度
Ⅰ 学期

ご卒業おめでとうございます

福井学習センターから 17 名の方が卒業されました。

心からお喜び申し上げます。

教養学部 卒業生

生活と福祉コース

大森 淳子
齊藤 千十里
橋向 玲子
(他 1 名)

心理と教育コース

北島 和雄
瀧澤 千晶
瀧澤 治美
塚本 重信
中尾 春香
中元 トシ子
南部 しのぶ
増田 まき
宮川 鈴菜
(他 1 名)

人間と文化コース

H・T

情報コース

楠原 慈瑛

自然と環境コース

佐々木 英樹



2024 年度第Ⅰ学期学位記授与式 (2024. 9. 29)

は福井学習センター学生表彰対象者に選考された方です。
所長から表彰状と記念品が贈呈されました。

※ご本人の同意をいただいた方について、氏名を記載させていただいております。(敬称略・専攻、コース別五十音順)

卒業生 からの メッセージ

ご卒業おめでとうございます。

編集サークルから卒業生の皆様全員に“卒業にあたっての一言”をお願いしました。その内容について、“喜び・抱負等”に加えて、在学生に向けてのお言葉として“お勧めの科目名とその理由”及び“勉強する上での工夫”についても併せてお願いしました。今回お寄せいただいた全ての方のメッセージを掲載しました。大変参考となるメッセージをいただきましたことにお礼申し上げます。ありがとうございました。(掲載順不同)

楠原 慈瑛 さん

大学生活と社会人の両立は困難でしたが、オンライン授業を活用し、時間管理能力と粘り強さを身につけました。

卒業生であるお義母様のアドバイスに助けられ、統計や機械学習などを学び、無事卒業。

この経験を糧に、DX 人材として転職し、社会に貢献する新たな一歩を踏み出します。

中元 トシ子 さん

資格取得のため心理学を選びましたが、突然 癌と診断されてから一度断念することを考えましたが、入院中に自分自身の身体に関する科目を学ぶことにより、最終的に卒業することができました。

続けることの大切さが、今元気に生かされていることなのだと実感しました。

南部 しのぶ さん

以前から気になっていた放送大学。

知人から「一緒に学ぼう」と言われた一言がきっかけで入学し、この日を迎えることができました。

働きながらの学びは大変でしたが、自分のペースで学習できました。皆と一緒に楽しく助け合いながら学習できたことに感謝しております。

「生涯学習」に、これからも学び続けたいと思っています。

北島 和雄 さん

英語・中国語等の語学、生物学等の理科学、政治経済学、心理学、哲学、文学、歴史学等広く学ぶことを心掛けてきました。

お陰で公平で広い視野が得られるようになったと自負しています。

これから学ぶ若い人達には中国の歴史書「史記」を読むことをお勧めします。

齊藤 千十里さん

おかげ様で4年で卒業することができました。

在学中、2回の勤務異動等、予想外の展開がありました。

思い通り学習が進まず、面接授業時に福井学習センターの方に相談し、アドバイスをいただきました。

くじけそうなモチベーションがアップし、目標に向けて再構築できました。周囲の方に支えられ感謝しています。

H・T さん

在籍期間10年での卒業。

仕事や活動を続けながらの学習は容易ではありませんでした。

でも徒歩やバスで移動しながらの面接授業は楽しく、また最初は興味なかった科目の方が、むしろ知らなかったことを知る喜びを大いに与えてくれました。

学位取得できたこと、自信をもって残りの人生を歩んでまいります。

橋向 玲子 さん

この度、「生活と福祉」コースを無事卒業する運びとなりました。

昼間の慌ただし「日常」が終わり、夜一人静かに学習教材に向かう時間は、遠い昔の若き日を思い出させてくれました。

学びは何歳になっても楽しいものだと、改めて感じております。

塚本 重信 さん

おかげ様で5回目の卒業ができました。

「心理と教育」コースでは主に心理系を専攻しました。

お勧めの科目は、「神経・生理心理学」と「錯覚の科学」です。自分の目で見ることが絶対に正しいと思っていたことが、ことごとく否定されて脳の偉大さを実感することになりました。

瀧澤 千晶 さん

放送大学では大学卒業資格や知識だけでなく「学び続ける楽しさ」を得ました。得た知識を社会に役立てられるように、今後も学びを深めていきたいです。

大学の先生方、卒業のために助言を下さった職員の方々、一緒に学び、学習の楽しさを分かち合った母に深く感謝しています。

楽しい大学生活をありがとうございました。

瀧澤 治美 さん

放送大学ができた時に学んでみたいと思いましたが自信がなく、娘と一緒にならと思い入学しました。

発達障害に特化した事業を行っていますが、学ぶほどに実践と学びが繋がり支援の質が上がったように感じています。

娘と一緒に卒業できて人生で一番の喜びです。

先生方や職員の方々に感謝いたします。ありがとうございました。

佐々木 英樹 さん

再入学して2年という短い間でしたが、いろいろなことに触れることができました。

勉強についてですが、基礎知識が必要な科目や記述試験の科目でなくても、印刷教材以外の本を読むことも大事だと思います。

大森 淳子 さん

2回目の卒業となりますが、必要単位はあまり気にせず興味のある科目や面接授業を選ぶことで、とても楽しい時間を過ごすことができて感謝しています。

無理せず、楽しくが放送大学の魅力だと思います。

増田 まき さん

以前から関心のあった心理学に関わることができました。

しんどい時もありましたが、興味をもって取り組むことで楽しく学びを進めることができたように思います。

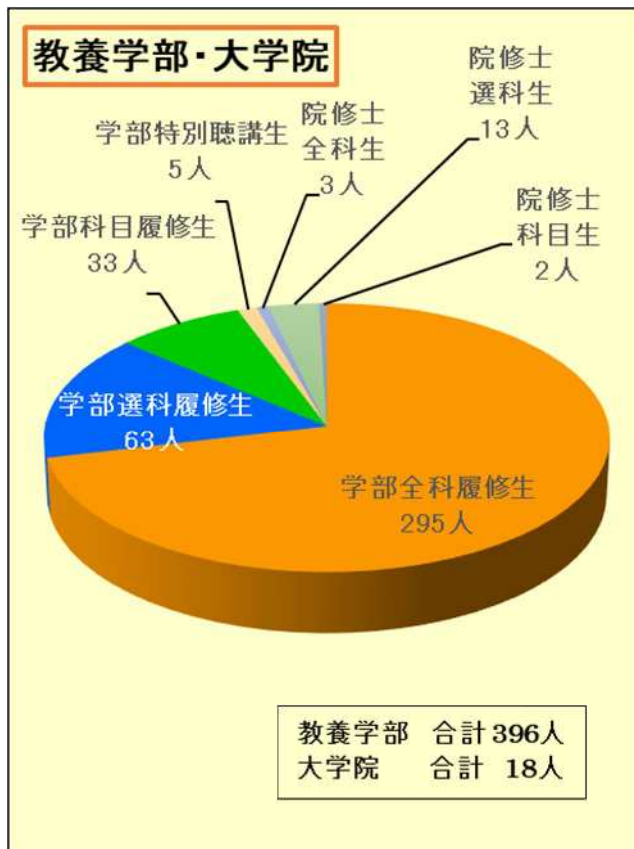
ありがとうございました。



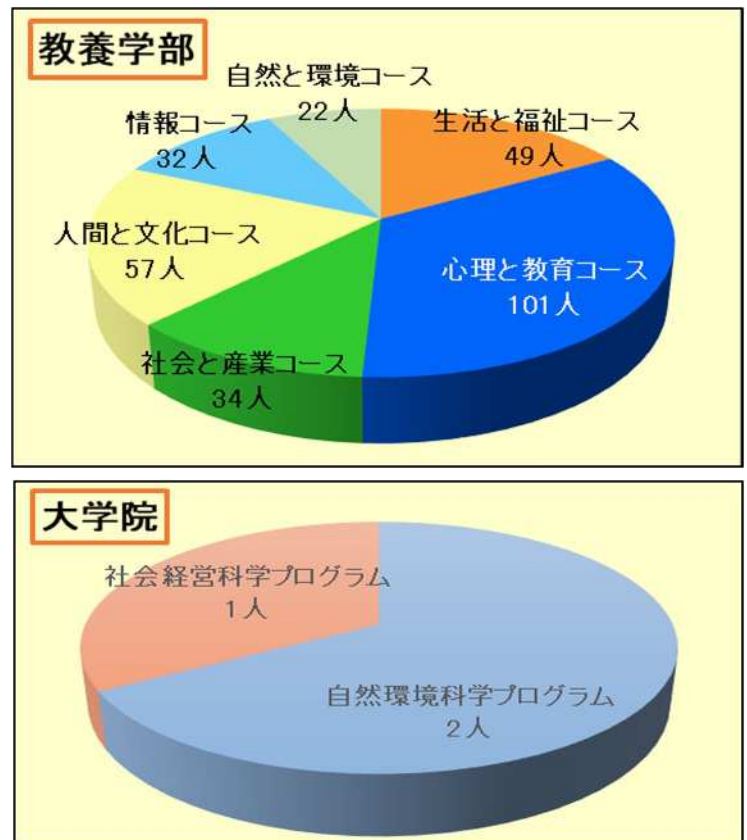
2024年度第2学期 福井学習センター在学者状況

令和6年11月1日現在

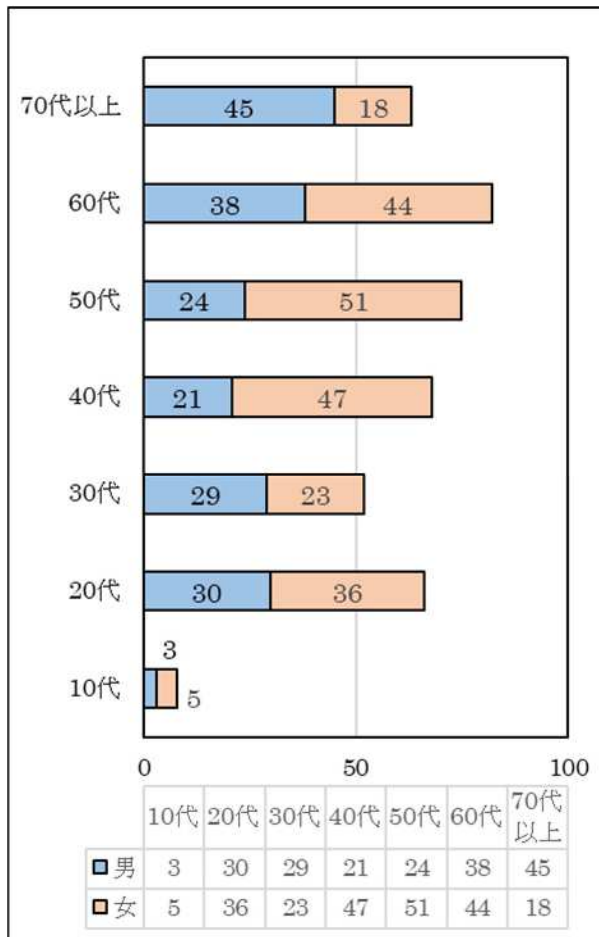
■学生種別人数



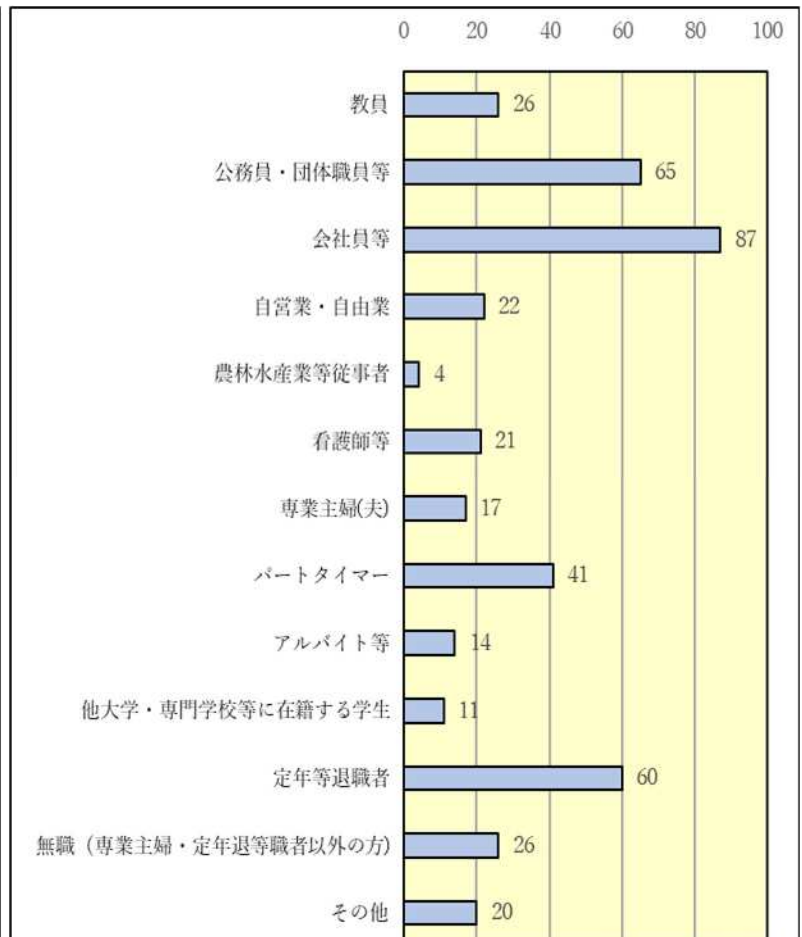
■学部・大学院（全科履修生）所属別人数



■年齢別・男女別人数



■職業別人数



■ 2024 年度第 2 学期第 2 期 学習会・ゼミナールのお知らせ

福井学習センターの所長及び客員教員の先生方の専門分野についてテーマを設け、『学習会』『ゼミナール』を開講しています。

【第2学期 第1期(10月～12月)に4回】

【第2学期 第2期(2月～3月)に3回】

※(実施回数等は都合により変更になることがあります。)

福井学習センターの学生を基本的に対象としますが、他の学習センター学生も可とします。

受講料は無料で、単位は修得できません。皆様のご参加をお待ちしています。

※福井学習センター Web ページからも閲覧いただけます。



学習会

1 テーマ全回出席できる方。『学習会』は第2学期の第1期4回、第2期3回の計7回で構成されており(一部例外あり)、内容が連続するため、全て出席できる方が望ましいですが、単発での希望者も受け付けています。

ゼミナール

卒業研究及び大学院進学を考えている学生を対象に、先生方の専門分野の論文等を読み・解説し、更に事例検討会・実技等を通して各自の目的に繋がる『ゼミナール』を行います。1 テーマ全回出席できる方。『ゼミナール』は原則として15回(1年)で構成されています。15回全て出席できる方が望ましいですが、半年または3カ月のみの希望者も受け付けています。

定員

学習会 ➡ 各講座 10 名程度 ゼミナール ➡ 各講座 7 名程度

申込期間

第2期(2月～3月)の申込期間となります。各講座記載の申込締切日までに申してください。

申込方法

申込フォームまたは電話(0776-22-6361)にてお申込みください。
事前に申し込みをされていない方、または受講申込者多数の場合は、お断りすることがありますのでお早めにお申し込みください。

Web にて申込ができるようになりました。
1度に3件まで申込ができます。



申込フォーム

学習会

【 大学生の基礎英語 】

申込締切日 1/29(水)



浅井 純子 先生

専門: 北米研究・英語教育

2/1(土)、2/15(土)、2/22(土) 【10:00～12:00】

第1期に引き続き、英語の「基礎の基礎」を復習します。

第2期では未来形、助動詞、名詞・冠詞、代名詞を学習する予定です。

またスピーキングのアクティビティも数多く用意していますので、気軽に参加してください。

【準備物】 もしお手元にあれば英和・和英辞典(電子辞書可)をお持ちください

English!

学習会

【 心と行動の働きと健康を考える(2) 】

申込締切日 2/2(日)



安倍 博 先生

専門: 行動科学・時間生物学

2/6(木)、2/20(木)、3/6(木) 【15:00～17:00】

行動科学は、心の変化を行動として捉え、より科学的にその働きやメカニズムを明らかにすることで、私たちの生活の向上に役立てる科学的心理学の一つです。この学習会では、参加者中心の勉強会として、学習や動機、ストレス、睡眠など、私たちの日常のさまざまな行動機能や行動変容に関するトピックを取り上げて、参加者の皆さん自身が、それぞれ毎回、文献などで調べてプレゼンし、ディスカッションすることで理解を深めます。

学習会

【近現代史を学び直す】

申込締切日 2/5(水)



木村 美幸 先生
専門: 日本近現代史

2/8(土) 【10:00~12:00】
【13:00~15:00】

2/22(土) 【10:00~12:00】

近現代史の歴史は今の国際社会や日本を理解する上でも重要です。本学習会では、日本近現代史を学び直すことを目標に、特に講師の専門である軍隊・戦争に関する歴史に重点をおいて学び直していきたいと思います。基本は高校レベルの話を進めた上で、講師の専門である戦争・軍隊については発展的な内容も扱いたいと思います。また、適宜質問に答えていく方式にしたいと思います。

学習会

【恐竜寺子屋】

申込締切日 2/15(土)



柴田 正輝 先生
専門: 古生物学

2/19(水)、3/5(水) 【16:00~17:30】

恐竜王国福井。駅周辺には数多くの恐竜が出没しています。ですが、その姿や形は知っていても、知らないことが多いのが恐竜。今さら聞けない恐竜の”いろは”を学習しましょう。参加者には、ご自身が持っている”今さら聞けない恐竜についての疑問”をみんなで共有し、それを調べていただきます。そこから恐竜の知識を深め、探求をおこないましょう。



ゼミナール

【微分方程式とその応用】

申込締切日 2/19(水)



小野田 信春 先生
専門: 可換代数学

2/22(土)、3/1(土)、3/8(土) 【14:00~16:00】

第1期の続きで、微分方程式について学習します。



ゼミナール

【哲学をつくる】

申込締切日 2/19(水)



白川 晋太郎 先生
専門: 哲学

2/22(土)、3/8(土)、3/22(土) 【9:30~11:30】

1学期に引き続き、哲学をつくる作業を進めます。2学期の終わりまでに各自の哲学を何らかの作品として一つの形にすることを目指します(論文、エッセイ、物語、マニフェストなど形式は自由)。毎回2名程度の担当者が考察を文章としてまとめた上で発表し、議論を通して批判的吟味や着想を得るという流れはこれまでと同じです。説得力のある議論構築の仕方や、効果的な言葉の使い方など、表現方法に関する話を増やす予定です。「完全な作品」をつくると考えると少しプレッシャーになりますので、「仮の作品」をつくるぐらいの意識でいきましょう。

■ 単位認定試験について

2024 年度第 2 学期単位認定試験

【試験日程】

Web 試験(択一式科目) : 2025 年 1 月 19 日(日)9:00 ~ 1 月 27 日(月)17:00

Web 試験(記述式・併用式科目) : 2025 年 1 月 19 日(日)9:00 ~ 1 月 23 日(木)24:00

郵送試験(すべての出題形式) : 2025 年 1 月 19 日(日)9:00 ~ 1 月 23 日(木)《必着》

※郵送試験の科目は「行政学講説('24)」、「正多面体と素数('21)」、「日本美術史の近代とその外部('18)」、「量子化学('19)」の 4 科目です。

Web 試験について

◆試験はシステム WAKABA へログインして受験します。

◆1 科目 50 分の制限時間があります。(試験期間中いつでも受験可)

ご自宅等で受験をする場合は、試験期間中であれば都合の良い時間を選んで試験を受けることができます。ご自宅等での受験が難しい場合は、学習センターにて学習センターのパソコンを使用して試験を受けることができます。その場合は原則、『授業科目案内』に記載の試験日・時限での受験となります。

◆解答を開始すると、50 分のカウントダウンが進み始めます。受験は 1 回のみ、カウントダウンを止めることはできません。集中できる環境を整えてから受験しましょう。

◆解答の途中で 50 分経過した場合、その途中までの解答が自動的に提出されます。

◆なお、個人の操作ミスや機器トラブル・通信環境の不備により受験に支障が生じた場合について、救済措置はいたしかねますので、操作確認・動作確認をした上で操作や受験環境に不安がある場合は、学習センターで受験することをおすすめいたします。

★学習センターでの受験には申請が必要です！学習センターでの受験を希望される方で申請がまだの方は、早急に福井学習センターへご相談ください。

新入生の方および初めて Web 受験をされる方へ

◆システム WAKABA にログインがまだの方は、早めにログインをしてみましょう！

◆しばらくログインされていない方は、ID およびパスワードの再確認をしましょう！

◆Web 単位認定試験システムの体験版の操作をしてみましょう！



単位認定試験期間前までに、必ず体験版を操作しておいてください。操作する際、試験当日に使用する予定の端末を使いましょう。体験版は、システム WAKABA の学内リンクより『Web 単位認定試験』をクリック→科目一覧の『Web 単位認定試験体験版』をクリックして開始します。

■ 次学期の出願、科目登録手続きについて

1月中旬に放送大学本部より科目登録申請要項や継続入学関連書類等、次学期に向けての重要な書類が送付されますので、内容をご確認のうえ、忘れずに手続きを行ってください。

※集団入学又は共済組合を利用して入学された方には継続入学関連書類は送付されません。大学本部又は福井学習センターまでお問い合わせください。）

※出願・手続きの際は、『学生生活の葉』を参考にしてください。

2025年4月以降も学籍が続く学生

- 全科履修生（卒業見込みの方、在学期間満了となる方を除く）
- 修士全科生
- 2024年10月入学の選科履修生・修士選科生

2025年3月で学籍が切れる学生

- 2025年3月で卒業見込みまたは在学期間満了となる全科履修生
- 2024年4月入学の選科履修生・修士選科生
- 科目履修生・修士科目生

◆科目登録申請◆

郵送

「科目登録申請票」を郵送

2月13日(木)～2月27日(木)【本部必着】

システムWAKABA

「教務情報」の「科目登録申請」から手続き

2月13日(木)9時～2月28日(金)24時

- 面接授業の科目登録も併せて行ってください。優先順位を決めて登録してください。定員を上回る申請があった場合は抽選となります。
- 今学期 通信指導未提出・不合格の方、または単位認定試験が不合格の方は科目登録を行わなくても再試験を受験できます。
- 登録申請後、科目登録決定通知と払込取扱票が約2週間～1か月で届きます。

◆継続入学の出願◆

郵送

「出願票」を郵送

11月26日(火)～3月11日(火)【本部必着】

システムWAKABA

「教務情報」の「継続入学申請」から手続き

11月26日(火)9時～3月11日(火)17時

- 次学期に再試験のみ希望される場合も、継続入学の手続きが必要です。
- 2025年度第1学期に面接授業・ライブ Web 授業の登録申請を希望する方
科目登録期間中(2/13 9時～2/28 24時)に募集要項6～7頁参照の上、システムWAKABAにて登録を行ってください。
- 選考結果通知と払込取扱票が約2週間程度で届きます。


2025 年度 第 1 学期 面接授業について

(日程順)

担当講師	科目名	日時	時限	定員
大西 将史 	心理学実験 2	4/12 (土) ~ 4/13 (日)	1 ~ 4 限	20
佐々井 司	ライフコースの人口学 2	4/12 (土) ~ 4/13 (日)	1 ~ 4 限	15
山本 博文	令和 6 年能登半島地震と地震防災	4/19 (土) ~ 4/20 (日)	1 ~ 4 限	30
湊 七雄	水彩画への誘い	4/26 (土) ~ 4/27 (日)	1 ~ 4 限	20
青山 義弘	新・初歩からのパソコン	4/26 (土) ~ 4/27 (日)	1 ~ 4 限	10
門井 直哉	古代日本の交通と地域	5/10 (土) ~ 5/11 (日)	1 ~ 4 限	20
隈部 正博	数学の言葉	5/17 (土) ~ 5/18 (日)	1 ~ 4 限	30
李 鳴	市民生活と保険法	5/17 (土) ~ 5/18 (日)	1 ~ 4 限	16
仁科 エミ	音と音楽への情報学的アプローチ	5/24 (土) ~ 5/25 (日)	1 ~ 4 限	30
小高 知宏 	機械学習と生成 AI のしくみ	5/31 (土) ~ 6/1 (日)	1 ~ 4 限	20
佐野 治	ソーシャルワークの考え方と実践	6/7 (土) ~ 6/8 (日)	1 ~ 4 限	20
ヘネシー・クリストファー	英語コミュニケーション (実践)	6/14 (土) ~ 6/15 (日)	1 ~ 4 限	16
清水 聡	事例から学ぶ発達障害の支援	6/21 (土) ~ 6/22 (日)	1 ~ 4 限	30
安倍 博	心と行動の科学 2	6/28 (土) ~ 6/29 (日)	1 ~ 4 限	20
岸 俊行 	心理学実験 3	7/5 (土) ~ 7/6 (日)	1 ~ 4 限	20

パソコンを使う面接授業について重要なお知らせ

面接授業のうち受講の際にパソコンを使用する授業に関しては、ご自身のパソコン等を持参して受講いただく方式 (BYOD: Bring Your Own Device) の面接授業を展開しています。

上記の開設科目のうち、科目名に  マークがついている3科目が対象になります。受講をお考えの方は、詳細をシラバスにて確認の上、受講登録をしていただきますようお願いいたします。(パソコン等のスペックなどについても授業概要に記載がありますので必ずご確認ください)

なお、ご自身のパソコン等を持参しインターネットを使用する場合は、放送大学の Wi-Fi を利用することができます。下記の申請方法にて、Wi-Fi の事前の手続きをお願いいたします。

< 無線 LAN (Wi-Fi) 利用申請方法 >

システム WAKABA にログインし、【学内リンク】⇒【放送大学自己学習サイト】⇒【情報セキュリティ研修 (学生用)】を受講 (合格) する。システム WAKABA より【各種届出・申請様式】⇒【無線 LAN 利用申請書】⇒【参考 URL】⇒※放送大学のメールアドレスを指定し【無線 LAN 利用申請書】⇒氏名入力・無線 LAN 利用条件を確認・同意のうえ【申請する】⇒認証用 ID・パスワードが発行されます。発行された ID で Wi-Fi をご利用ください。

■ 第2学期面接授業レポート

10月19日(土)・20日(日)

『人生が愉しくなる落語学9』

春風亭 昇吉 先生

春風亭昇吉先生による8演目の落語を聞き、演目に関する語彙・文化・習慣などの背景知識を学びました。



【 受講生からの感想 】

- ・しぐさ、声、音、すべてがすばらしく、笑ったり、しみりしたり、ドキドキしたり、いろんな感情になり、楽しむことができました。落語の舞台、背景など知ることにより深く楽しむことができるとわかり、参加して良かったと思います。
- ・初めての落語でしたが、想像以上に楽しい授業でした。昇吉師匠の声も聞きやすく、解説もとてもわかりやすかったです。
- ・落語の奥深さがよくわかりました。寄席へ行ってじっくりと落語を楽しみたいです。

10月26日(土)・27日(日)

『福井の産業科学遺産に学ぶ』

秋山 肇 先生

明治期以降の福井では電気技術をはじめとした近代理工学の普及によって生活が大きく変貌していきました。グリフィス記念館・宿布発電所跡地公園・水道記念館を探訪し先人の努力を体感しました。

また、江戸期から明治期にかけて発展した起電機(復元機)を用いて発電現象を観察しました。



【 受講生からの感想 】

- ・施設を見学して、今私達は電気がついて、水が流れて水道で煮物他が出来ているが、昔の人が色々と考えて苦勞して気づいて下さったおかげだと思い感謝でいっぱいです。私たちも次の世代に繋いでいかなければと思います。
- ・福井の歴史の人物を知れて良かったと思います。
- ・実際の実験器具を使っていたので、楽しく学ぶことができた。

放送大学福井学習センター 公開シンポジウム

日 時：令和6年9月8日(日) 13:30~15:00

共催：福井大学附属図書館

場 所：放送大学福井学習センター 講義室1

講 師：攪上 久子 (かくあげひさこ) 氏 公認心理師、女子美術大学非常勤講師

日本国際児童図書評議会 世界のバリアフリー児童図書展実行委員長

石井バークマン麻子 氏 福井大学名誉教授、福井学習センター前客員教員

バリアのない絵本の楽しみ

「バリアフリー図書」とは、特別な配慮を必要とする人たちのために制作された図書や、障がいについて描かれている図書をいいます。日本国際児童図書評議会(JBBY)では、優れたバリアフリー図書を全国各地で児童図書展として紹介しています。

今回、福井大学で児童図書展が開催された機会に、実行委員長の攪上久子先生と、研究の動機に繋がりのあった石井バークマン麻子先生との対談が2年ぶりに実現しました。

シンポジウムは、参加者がバリアフリー絵本の現物を手に取ることから始まりました。攪上先生からは絵本にバリアがある子どもたちの多様なニーズ、世界と日本のバリアフリー絵本の歴史と課題についてのお話があり、石井先生からはバリアフリー図書の根底にある思想や概念等に関するお話がありました。

参加者との意見交換は活発に行われ、絵本の楽しみとは「本自体の面白さ」と「いっしょに読む人との関係の深まり」であることが、具体的な絵本を通して確認できた講座でした。



攪上久子先生



石井バークマン
麻子先生



<参加された方々の感想(抜粋)>

- ・ 子どものためだけではなく、「視覚障害のある親のための絵本」という視点にハッとしました。
- ・ 点字付きの絵本が、実は新たなバリアになっているということは知らなかった。
- ・ 大人でも、図書館や書店、インターネットにアクセス困難な人がおり、バリアだと思う。
- ・ 知らず知らずのうちに大人が作ってしまった環境(バリア)もあり、考えさせられた。
「誰もが楽しめる絵本」がバリアフリー絵本なんだと気づいた。
- ・ 「誰に対しての絵本か」「当事者が入って作られているか」「人とのかわりの媒体」「うまい抽象化」「easy to read」などの視点に考えさせられた。
- ・ 今後、AIなどでさらに工夫された絵本ができると思うが、当事者主体で作ってほしい。

放送大学福井学習センター 公開講演会

福井恐竜史外伝

じゃない方の 古生物学

日時：令和6年9月28日（土） 9:00～16:00

場所：アオッサ 706・707 号室

講師：中田 健太郎 氏 福井県立恐竜博物館主任研究員

湯川 弘一 氏 福井県立恐竜博物館研究員

安里 開士 氏 福井県立恐竜博物館研究員

藺田 哲平 氏 福井県立恐竜博物館研究員

池田 忠広 氏 兵庫県立人と自然の博物館主任研究員/兵庫県立大学教授

池上 直樹 氏 熊本県御船町恐竜博物館主任学芸員

《コーディネーター》

河部 壮一郎 氏 福井県立大学恐竜学研究所准教授

福井の多様な恐竜たちの繁栄を支えたのは、その周りにいた“恐竜じゃない”古生物たちでした。

第1部では、福井の恐竜時代の水中や陸上にいた様々な“恐竜じゃない”古生物を、福井県立恐竜博物館の研究者4名が紹介しました。

第2部では、“福井じゃない”場所の恐竜時代を知るため、兵庫県と熊本県の恐竜時代の“恐竜じゃない”古生物たちを、当地の古生物学者2名が解説しました。

総合討論では、付箋に書かれたたくさんの質問に対し、各講師がひとつひとつ丁寧に回答しました。

県内外からの参加者は、福井の恐竜について、これまでにない新しい視点を学ぶことができました。



中田健太郎先生
恐竜時代の海

湯川弘一先生
恐竜が化石となった場所



池田忠広先生
篠山層群の古生物

池上直樹先生
御船層群の古生物



安里開士先生
水の生物たち【貝化石】

藺田哲平先生
水の生物たち【カメ類】



河部壮一郎先生
コーディネーター

<参加された方々の感想>

- ・ 全ての化石が大切というメッセージに共感した。それぞれの専門家が集まって研究しているのは素晴らしい。
- ・ ややマニアックな内容だが、メジャーでない分野にも光を当てることは良いと思う。
- ・ どの先生も情熱的で専門分野の面白さが伝わってきた。新しい発見も多く、参加してよかった。「小さな化石にも大きい化石と同等の価値がある」という言葉に共感した。
- ・ 各講師の研究への情熱や最新の研究成果が聞けて有意義だった。福井県立恐竜博物館の層の厚さ、レベルの高さを感じたし、他県の報告も参考になった。
- ・ 古生物の研究に対する先生方の様々な思いやアプローチの仕方、そして成果。短い時間の中でわかりやすく教えていただき、楽しく学ぶことができました。

令和6年度 学生研修旅行レポート

10/17 (木)

石川県金沢市・白山市の旅

学生研修旅行に行ってきました！
20名の学生さんの参加があり、
お天気にも恵まれ充実した一日
となりました。



◆ 加賀藩御用菓子司 森八 【体験学習】 ◆

落雁づくりをし、お抹茶と一緒にいただきました。
金沢菓子木型美術館も見学しました。



◆ 四季のテーブル 【昼食】 ◆

金沢の郷土料理 治部煮を
堪能しました。



トレインパーク白山 【施設見学】

(白山市高速鉄道ビジターセンター)

北陸新幹線の総合車両所に隣接した施設
にて、鉄道の歴史や技術などの展示を見
学。展望エリアより北陸新幹線の通過を
間近に見ることができ、新幹線の速さを
実感しました。



◆ 長町武家屋敷跡 散策 【散策】 ◆

ボランティアガイドのもと金沢の歴史ある風情
と情緒ある武家屋敷の町並みや建築等を散策し
学びました。



◆ 参加された方のアンケート結果 ◆

- ① 研修旅行の参加は、今回で何回目ですか？
初めて: 4人 2回目: 9人 3回目: 0人 4回以上: 6人 ほぼ毎回: 1人
- ② 募集の案内は、何で知りましたか？(複数回答可)
「研修旅行のご案内」を見て: 17人 他の学生・関係者に誘われて: 1人 その他: 1人
- ③ 研修旅行への参加を決められた動機はなんですか？(複数回答可)
料金が安かったから: 5人 時間があったから: 2人 学生同士の交流が深まるから: 10人
体験に興味があったから: 10人 研修旅行先が行きたい場所だったから: 5人
その他: 2人
- ④ 参加後、事前に期待していたとおりの満足度は得られましたか？
満足: 19人 やや満足: 1人 どちらともいえない: 0人 やや不満: 0人 不満: 1人
不満の理由(昼食の量がやや少なかった)
- ⑤ 今回旅行代金はいかがでしたか
もう少し安いほうが良い: 1人 ちょうど良い: 17人 安いと思う: 2人



◆ 感想・ご意見 ◆ (一部抜粋)

- * 天気もよく、他の学生さんとおしゃべりできて大変良かったです。
- * 和菓子作りは一見すると簡単だが、綺麗に仕上げるのがかなり難しかった。
- * トレインパーク白山では新幹線が速くびっくりしました。充実した一日で皆さんとも話も出来て良かったです。
- * 長町武家屋敷跡ではガイドの人に色々教えていただき勉強になりました。
- * 個人では知らなかった場所に行き、体験ができ楽しかった。
- * 武家屋敷のボランティアさんの案内がとてもよかった。初めは「武家屋敷かぁ、行ったことあるなぁ」と思っていたが、ボランティアさんのおかげで新しいことをいっぱい知ることができ興味深いことがいっぱいあった。とても楽しい学びの旅行になりました。

◆ 今後行ってみたい場所・体験したい事柄等 ◆

- * 岐阜県、滋賀県、富山県黒部ダム、足立美術館、ひるがの高原、福井県越前市(武生)
- * 城巡り、そば打ち、染め物、近江上布藍染め、紙すき、織田焼、ミシガンクルーズ、乗馬、トロッコ電車の乗車、バーベキュー等

■ 2025年 1月～3月のスケジュール

1 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

～6日…………… 年末年始閉所【12/29～】

19日～27日… 第2学期単位認定試験

Web試験(択一式科目):1月19日(日)9:00～1月27日(月)17:00

Web試験(記述式・併用式科目):1月19日(日)9:00～1月23日(木)24:00

郵送試験(すべての出題形式):1月19日(日)9:00～1月23日(木)《必着》

11日～12日…【面接授業】「恐竜生物学」

パネル展(アオッサ1F)・オープンキャンパス

16日～19日… パネル展(福井県立図書館1F)

2 月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

13日…………… 2025年度第1学期科目登録申請

※郵送申請【～27日 本部必着】

※Web申請【～28日 24:00まで】

15日……………【公開講演会】

「都市移住者の近代 -写真家・前川謙三と横浜の記録-」



期 間:2月1日(土)～2月9日(日)

※ 2/3(月)は除く

場 所:福井学習センター 図書・視聴学習室内

無くなり次第終了とさせていただきます

3 月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11日…………… 2025年度4月入学出願締切【必着】

16日…………… 2024年度第2学期学位記授与式(会場:福井学習センター)

2025年度第1学期入学者の集い(会場:福井学習センター)

16・18・19日… 図書・視聴学習室は新学期準備の為閉室

(福井学習センターは開所)

22日…………… 本部主催 学位記授与式(会場:ベルサール高田馬場)

25日～26日… 空調入れ替え工事のため閉所

27日～30日… 空調入れ替えのため窓口カウンターのみ開所
(図書・視聴学習室、学生休憩室は閉室)

 閉所日 単位認定試験期間 面接授業

2025年度第1学期入学生を募集しています！

【第1回出願期間】2024年11月26日(火)～2025年2月28日(金)

【第2回出願期間】2025年3月1日(土)～2025年3月11日(火)17時

★学生募集要項は、ご希望の方には郵送もいたします。

★個別相談も随時行っていますので、お気軽にお電話ください。

ご友人・お知り合いをご紹介ください！

福井学習センターでは、学生さんを通して、ご友人・お知り合いの方に放送大学を知っていただき、自分なりの学びと向き合ってくださいと願っております。ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介ください。ご紹介いただきました方が1年以内に福井学習センター所属学生として新規入学された場合には、紹介者様(原則、福井学習センター所属学生)へ図書カード(1,000円分)を贈呈させていただく予定です。詳しくは当センターまでご連絡ください。

★学部科目履修生、大学院修士科目生は対象外とします。

★過去に在籍期間がある方については対象外となります。

放送大学 福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA7F

TEL: 0776-22-6361 FAX: 0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>



利用時間(月曜・祝日は閉所)

(火～金) 9:30～18:00

(土・日) 9:00～17:30

臨時閉所時の周知方法について

以下に示す状況等の影響で臨時閉所となる場合、福井学習センターのウェブサイトに掲載します。来所の際には事前にご確認願います。

- ①福井市に気象等の特別警報または警報(波浪・高潮を除く)が発表され、公共交通機関に重大な影響がおよぶ場合
- ②地震及び停電等不測の事態が発生し、当学習センターの業務を正常に行えない場合

